

大規模災害への対応力強化 ～土砂災害対策の推進～

【担当省庁】国土交通省

1. 国による砂防事業の推進

御礼 紀伊半島大水害において、深層崩壊や天然ダムの発生により甚大な被害が生じた紀伊山地において、河道閉塞箇所等の対策を重点的・集中的に進めて頂いていることに感謝申し上げます。



神納川流域(奈良県十津川村)

○土砂・洪水氾濫被害を防ぐため、砂防堰堤等の施設整備を進めて頂いていることに感謝申し上げます。

小井谷砂防堰堤完成

赤谷地区完成式典

令和6年6月23日(日)に赤谷地区の完成式典を開催頂きました。清水地区に加え、五條市での対策が完了し、地域の安心・安全が高まりましたことに感謝申し上げます。



赤谷地区砂 “自然災害が激進化・頻発化する中、あらゆる関係者と共に全力で対策を進めていきたい。赤谷地区の砂防設備が地域の礎として未永く愛されることを祈念”

こやり政務官

長谷川局長 “紀伊山地での砂防事業の展開に一層力を入れていく。”

町赤谷地区砂 “赤谷地区の完成により当該地域の安全は格段に高まりました。引き続き直轄砂防事業の推進により、熊野川流域、紀伊半島が安全・安心に発展することを祈念。”

山下知事

2. 奈良県の実施する土砂災害対策への支援

県民の命と暮らしを守るため、避難所の保全など重点的なハード対策とソフト対策を両輪として実施しています。本年度からは、安全な避難所の確保対策を加速化すべく、市町村による避難所の移転費用を支援する予算補助制度を新たに創設しております。

重点的なハード対策の実施 (緊急輸送路や避難所等の保全、老朽化対策)

- 緊急輸送道路や避難場所等を保全する施設整備及び老朽化対策を計画的に実施。

ソフト対策

- リスクの見える化や危険度情報の発信、防災啓発・教育等を関係機関と連携して実施。

市町村の防災まちづくりを支援する新施策 (市町村による避難場所移転への予算補助)

- レッド区域外への避難場所移転費用の90～95%、3000万円を上限に補助。
- ▶速効性のある対策として事業期間は原則2年
- 安全な避難場所の早期確保とともに様々な効果
 - ▶避難しなくなる環境整備 (適切な避難行動促進)
 - ▶既存避難所が抱える課題解決 (バリアフリー化、耐震改修)
 - ▶地域コミュニティ形成・地域の賑わい創出に寄与
- 短時間・低コストで安全な避難場所確保を実現!

避難場所を守るハード対策 (一般的な補助事業) との比較

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目
ハード対策 (一般的な補助事業)	設計・工事	設計・工事	設計・工事	設計・工事	設計・工事	設計・工事
移転対策 (新施策)	設計・工事	設計・工事	設計・工事	設計・工事	設計・工事	設計・工事

総事業費=8千万円 (県負担4.5千万円)

総事業費=3千万円 (県負担2.7千万円)

4年間の短縮かつ約5000万円(県負担1800万円)の縮減

3. 災害復旧事業への支援

被災施設・地域の早期復旧・安全性向上のため、デジタル技術を活用し、被害把握から災害査定までの各プロセスの安全・迅速・効率化に取り組みます。

災害復旧事業の高度化 (DX)

被害把握から査定まで各プロセスを安全・迅速・効率化

御礼

高度な技術力を要する国道169号高原トンネル災害復旧を受託工事にて完成頂き感謝申し上げます。

奈良県吉野郡川上村道地先

国にお願いすること

1. 国による砂防事業の推進
 - ・引き続き、再度災害を防止するとともに、五條・吉野地域の安全・安心・発展のための**事業推進**をお願いします。
2. 奈良県の実施する土砂災害対策への支援
 - ・引き続き、土砂災害対策を進めるために必要な**支援**をお願いします。

【県担当部局】 県土マネジメント部 砂防・災害対策課